

さくら会だより

Vol.11

2024 年 12 月

2024 年 9 月 23 日(祝)、捜真バプテスト教会において第 13 回ホームカミングデーを開催しました。

小学 1 年生、小学 5 年生そして 20 歳の誕生日を迎えた卒業生と保護者、さくら会会員の皆様が多数集まりました。小野慈美牧師による心温まるメッセージをいただき、先生方や友達と久しぶりの再会を喜び、神様に感謝するひと時となりました。

会員のみなさまに当日の様子をお伝えさせていただきます。

「祈りは聞かれます」

捜真バプテスト教会牧師・認定こども園捜真幼稚園理事長 小野 慈美

「^{なに}何^{ごと}事でも神の御心に^{かな}適うことをわたしたちが^{ねが}願うなら、神は^{かみ}聞き^い入れてくださる」(ヨハネの手紙一 5 章 14 節)

1) 願いと祈り

「願い」というのは、「こうだったらいいな」という人間の一方的な思いです。願いは、かなうこともあれば、かなわないこともあります。私は、Jリーグの鹿島アントラーズのファンです。横浜の教会の牧師でマリノスファンの方がおられることでしょう。仮に、アントラーズとマリノスの試合で、私がアントラーズの勝利を神様に祈り、マリノスファンの牧師がマリノスの勝利を神様に祈るとします。すると、片方の願いがかない、片方の願いはかなわないというということになります。自分のひいきのチームが勝ったからと言って、神様が祈りを聞いてくれたということではないし、負けたからといって、神様が祈りを聞かなかったというわけでもありません。「ひいきのチームが勝ちますように」というのは、願いであって、祈りとは違います。



それに対し、「祈り」とは神様との対話です。その時大切なのは「神の御心に適うことを」願うことです。

私たちが、心をこめて真実に祈るときには、神様は真実に聞いてくださり、真実に応えてくださいます。「神の御心に適うことをわたしたちが願う(祈る)なら、神は聞き入れてくださる」という言葉の中の「聞き入れてくださる」とは、私たちの祈りを神様が無視しないで「ちゃんと受け止めてくださる」ということなのであって、必ずしも私たちの願い通りになるということではありません。

神様の答えには、大きく分けて三種類あります。それは、「はい」「いいえ」「待ちなさい」です。「はい」は私たちの祈りに対して「そのようにしよう」という答えであり、「いいえ」は、「私にはもっと深い考えがあるから、今はそのようにほしくない。あるいは、他の道があるよ」という答えです。そして「待ちなさい」は、「今は、その時ではないから待ちなさい」です。私たちは、普通、祈りが聞かれるとは、神様の「はい」という答えのときのことだと考えますが、「いいえ」も「待ちなさい」も神様の真実な答えなのです。

2) 神様を信じていれば、苦しい目に合わないということではない

ときどき、「神様を信じているのに、どうして、こんな目に合わなければならないのか」「こんな目にあるような悪いことをした覚えはないのに」と思うことがあります。それは、苦難は神様のバチだという考え方(因果応報)から来ています。もちろん、苦しいことは無いほうが良いですけど、苦しいことがあっても、それは神様が私たちを見捨てたり、いじわるしておられるわけではないことを知る必要があります。

私の長女が1歳の頃、冬、風邪を引いて、鼻が詰まってしまうことがあったので、しばしばスポイトで鼻水を吸い出しました。娘はいやがって顔をそらせようとします。そこで、私が娘の頭を動かないように抑え、そうしている間に、妻がスポイトを鼻にいれて吸い出していました。娘は大声で泣きました。そのとき、妻は「痛いよね、ごめんね。でも放っておくと、もっと辛くなるから、もう少しの我慢だよ」と言っていました。その作業が終わって、「よくがんばったね」と言って娘を抱きしめてあげると、だんだん落ち着いて泣き止むのでした。

このように私たちには、神様の御心がわからないこともあります。苦しみのあるときこそ、実は神様が共にいてくださるのだということを忘れないでいたいと思います。



千栄先生からさくら会あてにメッセージをいただきました。



「希望の光」

認定こども園捜真幼稚園園長 寺田 千栄

「希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」

(ローマの信徒への手紙 5章 5 節)

ようやくコロナ前のように、「さくら会」を行うことができるようになりました。当日は久しぶりに皆さんにお会いできて、とても嬉しかったです。

私たちは皆さんが園にいる時、神さまの愛を伝えていました。神さまは私たちと共にいてくださるために、この世に来てくださった。このことを体験するのがまさに礼拝です。さくら会で礼拝をすることで、皆さんはこのことを思い出すのではと思います。私たちにとって神さまの愛は希望の光です。そしてそのことを体験した皆さんも希望の光です。いつでも園に、また教会に戻ってきて、光を輝かしてください。

教会ホールにて新役員体制のもと、さくら会総会が行われました。

今年度の活動報告および会計監査報告が行われ、来年度の活動計画と会計予算案が承認されました。



ホームカミング







当日はたくさんの皆さんが参加してくださいました。ありがとうございます。

📷 写真撮影 嶋田 聡さん

今回参加してくださった 20 歳の卒業生からメッセージをいただきました



第 55 回卒業生 三木 くるみさん

とても楽しくて、懐かしい思い出に浸れました。本日は素敵な会にご招待頂きありがとうございました！



今後、捜真教会と捜真幼稚園は建て替えを行います。そこで今回で最後となる礼拝堂から、卒業後はなかなか入ることのできない園舎内を先生方に案内していただき「園内ツアー」を行いました。



在園時(年長)担任だった黒坂綾子先生、荒井(旧姓藤森)智子先生といっしょに ▲



お天気に恵まれたこの日、最後は園庭で思い思いに遊んだり、先生とお話したり楽しい時間を過ごしました。保護者のみなさんも久しぶりに集う顔ぶれに楽しそうにおしゃべりされていたようです。

教職員紹介



阿部 桃子 池田 三紀
伊藤 香奈 上沢 佳代子
岡野 恭子 岡野 きよみ
小野 慈美 勝村 日向子
金井 和可子 黒坂 綾子
慶林 坊 歩 込山 みのり
古性 陽子 近藤 弘江
指村 真実 下村 綾
高島 佐和子 高橋 朋子
竹内 有里 寺田 千栄
中村 佳代子 長谷川 明日香
藤田 真歩 松岡 未祐
三澤 智愛 宮下 桃果
渡部 知也

(50音順)

他 非常勤教諭 18 名



次回ホームカミングデー開催予定日は

2025年 11 月24日(月・祝)です

会員の皆様はどなたでもご参加いただけます。

午前中に開催予定です。会員の皆様には後日メールにて詳細をお知らせいたします。

また、園のホームページ(卒業生へお知らせ)にも概要を掲載いたします。

【次回の招待学年：20 歳・小学5年生・小学1年生】

- ◆ 2010 年度卒業生 (2004 年4月2日～2005 年4月1日生まれ)
- ◆ 2020 年度卒業生 (2014 年4月2日～2015 年4月1日生まれ)
- ◆ 2024 年度卒業生 (2018 年4月2日～2019 年4月1日生まれ)

小学 3 年生以下のお子様につきましては保護者同伴でお願いいたします。

- 捜真幼稚園さくら会では、常時入会を受け付けております。
詳しくは園のホームページ内、卒業生へのお知らせをご覧ください。
- 5月3日(予定)教会バザーにてさくら会も幼稚園コーナーに参加予定です。
お時間のある方は是非お立ち寄りくださいませ。
詳細は捜真バプテスト教会のホームページをご覧ください。



♡ホームカミングデー プログラム表紙デザイン

北村 由美子 さん